

上宮太子祭りを終えて



8月1日(土)に名前も新たに「太子祭り」がにぎやかに行われました。今年も地域住民の方々が大量来て下さり、8月初めのこのお祭りはすっかり地域に根付いてきたようです。その中には小学生や中学生になった卒園生の姿もありました。久しぶりの再会に恥ずかしそうに会釈だけの子もいれば、自分の近況を嬉々として話してくれる子もいて様々でしたが、子ども達の成長ぶりには目を見張るものがあります。成人してお母さんになった卒園生や引っ越した子に再開したり、今年も懐かしさと同時に嬉しさをたくさん感じた一夜でした。

さて保育園担当のアトラクションコーナーは楽しんでいただけただしょうか？実は看板やゲームに使うものを1、2年生の卒園生が手伝って製作してくれました。おかげでコーナーは大人気！小さい乳児さんから大人の方までゲームを楽しめたようです。改めて保育園が地域の方々に見守られている事を感じ、これからもこのような関わりを大切にしていけたらと思います。



それから地域交流の話をもう一つ。保育園では7月の第2中学校2年生の「職場体験」の受け入れに続き、8月には「ボランティア体験」を受け入れています。去年に引き続き卒園生やその兄弟が今年も参加し、園児の世話や職員のお手伝いに来てくれています。大きくなっても尚、保育園の事を忘れずにいてくれる事を嬉しく思うと同時に卒園後も園児や地域の子も達が健やかに成長していくよう、見守り続ける保育園をこれからも目指していきたいと思います。そしてこのような地域の子も達との関わりや「太子祭り」をはじめとした地域交流をさらに大切にしていきたいものです。

園長 渡邊 智子

